

2025年9月20日

No. 6 5 3

4月、7月、9月、11月、1月、3月
20日発行



発行人
〒960-8073 福島市南中央三丁目36番地
公益社団法人 福島県畜産振興協会
電話 (024) 573-0515
FAX (024) 573-0565
URL <http://fukushimalin.gr.jp/index.htm>
anteil@bz03.plala.or.jp
kanri-eiseika@bz03.plala.or.jp
keikai@bz03.plala.or.jp
編集者 森 口 克彦
印刷所 (株) 第一印刷

放牧はもちろん、採草にもトールフェスク ～牧草界の名バイ・プレーヤー～

福島県農業総合センター畜産研究所

近年、営農再開地域の畜産農家の方から「放射性セシウムの吸収率が低い草種はないか」との問い合わせが増えていきます。「吸収率が低い草種といえばトールフェスクですかね… (図1参照)」と伝えると、「嗜好性が悪い」、「草が固い」とマイナスイメージの反応しか聞こえてきません。

しかし、最近では消化率の高い品種が育成されており、嗜好性も向上しています。また、耐暑性にも優れており、近年の猛暑でも利用できることが期待されます。

今回はそんなトールフェスクについて紹介したいと思います。

まず、令和6年度に福島県の奨励品種として登録された「ウシブエ」を紹介します。

「ウシブエ」は中生品種で、比較的多収で、越夏性、越冬性、さび病に対する耐病性も高い品種です。3か年の年平均乾物収量はこれまでの県奨励品種で同じ中生の「サザンクロス」とほぼ同程度でした(図2)。

次に紹介するのは「よかトール」です。この品種も「ウシブエ」と同じ中生の品種で、消化性の良さについて改良さ

れた品種です。「ウシブエ」と同様収量性も高く、越夏性、越冬性、さび病の耐病性も高い品種です。3か年の年平均収量も前出の2品種と遜色のないものでした(図2)。

また、畜産研究所で行った給与試験での採食量はオーチャードグラスと比較しても差はありませんでした。実際に採草と放牧でトールフェスクを利用している農家さんによると、「ちょっと早め(出穂前(止葉)から出穂初めぐらいを目安)に刈り取りをすることで乳牛に与えても喜んでよく食べるし乳量も変わらない。放牧地でも初期生育は遅いが定着してしまえば、ここ数年の猛暑でも夏枯れも裸地化も少ない。とても良い草だ。」と高い評価をいただいております。

ただ、「よかトール」は新しい品種ということで、まだ販売の時期が決まっておりません。トールフェスク自体流通量の多い草種ではありませんので、みなさん、種苗会社の方にお会いした際には「『よかトール』播いてみたいんだけど…」と言ってみてください。あなたの推し活が「よかトール」デビューの追い風になります。

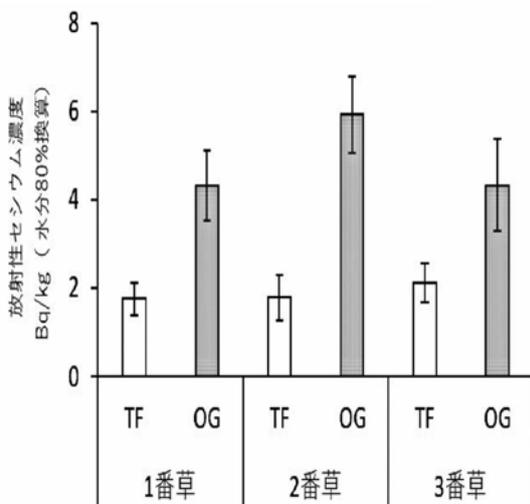


図1. 同一条件下におけるトールフェスク(TF)とオーチャードグラス(OG)の放射性セシウム濃度(福島県西郷村家畜改良センター「トールフェスク採草利用マニュアル」より引用)

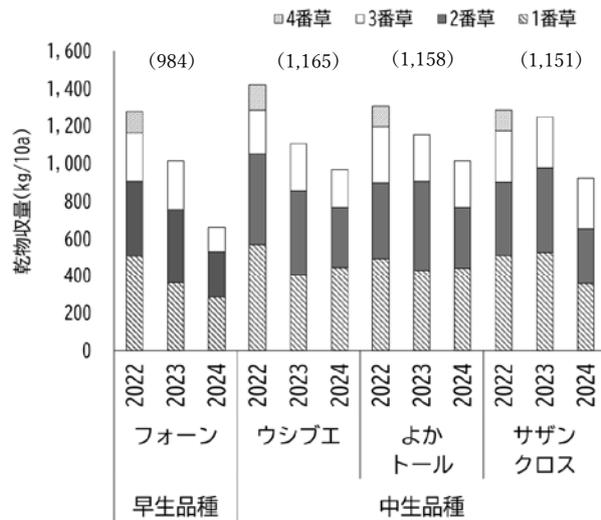


図2. トールフェスク品種ごとの乾物収量の推移 ※上部()内数値: 3か年平均乾物収量(kg/10a)

『本研究は、農林水産省(令和3年度～4年度)・福島国際研究教育機構(F-REI)(令和5年度～6年度)の農林水産業分野の先端技術展開事業のうち「特定復興再生拠点地域等の円滑な営農再開に向けた技術実証」(JPFR24060105)により実施しました』

令和8年度農林水産関係予算概算要求の重点事項

(主な畜産関連を抜粋)

東北農政局福島県拠点

令和7年8月29日に令和8年度の農林水産予算概算要求が公表されました。新たな食料・農業・農村基本計画や現下の米をめぐる情勢を踏まえ、農業構造転換集中対策を着実に実施しつつ、食料安全保障の強化、農業の持続的な

発展、農村の振興、環境と調和のとれた食料システムの確立等に向けた農林水産政策を推進し、農林水産業の持続可能な成長を実現するための予算を要求しています。

(注)各事項の()内は、令和7年度当初予算額

畜産・酪農の生産基盤の強化

畜産生産体制の強化

畜産生産体制の強化 9億円(8億円)

- ・遺伝子解析技術等を活用した家畜改良の推進、肉用牛の出荷月齢の早期化、和牛の信頼確保のための遺伝子型検査等を支援
- ・畜産関係団体やITベンダー等が連携し、生産関連情報を集約・活用する体制を整備する取組等を支援

畜産・酪農における環境負荷低減等の取組の推進

(飼料生産基盤立脚型酪農・肉用牛産地支援)

56億円の内数(56億円の内数)

(農山漁村地域整備交付金)

884億円の内数(762億円の内数)

(持続可能性配慮型畜産推進事業)1億円(1億円)

- ・酪農・肉用牛経営者等が連携した有機飼料の生産拡大、家畜排せつ物処理施設の機能の強化、畜産分野における温室効果ガス(GHG)対策の普及啓発、アニマルウェルフェアに配慮した飼養管理の普及・定着や畜産GAPの拡大に向けた取組等を支援

国産飼料の生産・利用拡大、飼料の安定供給

国産飼料の生産・利用拡大

(飼料生産基盤立脚型酪農・肉用牛産地支援)56億円

(56億円)

(飼料備蓄・増産流通合理化事業のうち国産飼料増産対策事業)18億円の内数 (18億円の内数)

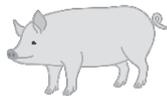
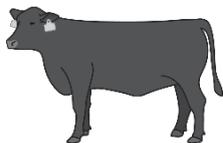
- ・酪農・肉用牛経営者等の連携による計画的な飼料増産や飼料品質向上の取組及び飼料生産組織の人材確保・育成、国産濃厚飼料の生産・利用の推進、生産性の高い持続可能な飼料産地の形成の取組を支援

経営安定対策の充実

畜産・酪農経営安定対策

(所要額)2,303億円(2,303億円)

- ・畜種ごとの特性に応じて、肉用子牛生産者補給金、肉用牛肥育経営安定交付金(牛マルキン)、肉豚経営安定交付金(豚マルキン)、加工原料乳生産者補給金、鶏卵生産者経営安定対策事業等により、畜産・酪農経営の安定を支援



詳細はこちら



肉用子牛のための「強化」哺育専用代用乳」ができました!!

カーホップ取 ブラック



「強化」哺育とは…

- ・子牛が本来もっている発育能力をフルに発揮させる哺乳方法です。
- ・従来の粉ミルクとは全く違った栄養バランスの粉ミルクを、通常よりも多く給与することにより、フレームのしっかりした牛に育ちます。また、固形飼料の摂取量低下を防ぎ、より食い込める素牛への成長を助けます。

福島県酪農業協同組合 〒969-1103 本宮市仁井田字一里壇17 TEL:0243-33-1101(代)

第36回福島県牛削蹄競技大会を開催 ～上位3名が東北大会へ～

福島県装削蹄師会

福島県装削蹄師会(中野目正明会長)主催の「第36回福島県牛削蹄競技大会」が7月23日に田村市常葉町の(株)JA和牛ファーム福島さくらにおいて開催されました。

本競技大会は、乳牛及び肉用牛の能力増進に資すると共に認定牛削蹄師の牛削蹄技術の向上と山形県で開催される第35回東北地区牛削蹄競技大会の県予選(代表3名)を兼ねており、県内から10名の選手が出場しました。日本装削蹄協会所属、指導級認定牛削蹄師の石賀信宏氏を審査委員長に迎え、選手たちは牛削蹄判断競技及び牛削蹄競技(単独保定部門)に臨みました。

最優秀賞には安達支部の高野智徳さん、優秀賞は安達支

部の武藤智哉さん、優良賞は石川支部の緑川幸一さんが受賞しました。

また同日、田村市船引町のNOSA I 福島中央支所田村出張所において大会参加選手及び大会関係者を対象に牛削蹄研修会が開かれました。日本獣医生命科学大学非常勤講師の角田元成氏を講師に迎え、牛の蹄底及び蹄病について講演を行い、研鑽に励みました。

東北大会への出場を決めた3名は、8月28日(木)にJA全農山形最上家畜市場山形県で開催される第35回東北地区牛削蹄競技大会での活躍が期待されます。



写真は牛削蹄判断競技に臨む高野さん



動物と人の間に、いつもゼノアック。



日本全業工業株式会社
福島県郡山市安積町登川字平ノ上1-1
ZENOAQ www.zenoaq.com



令和7年度 毛刈り講習会

福島県乳牛改良推進協議会

7月15日(火)福島県家畜市場(本宮市)において、福島県乳牛改良推進協議会主催(会長 岩谷金良)の毛刈り講習会を開催しました。山形県酪農家である渡辺雄大氏を講師に迎え、高校生や酪農後継者、酪農関係団体より46名の参加がありました。

例年9月頃に開催しておりましたが、今年は10月に全日本ホルスタイン共進会(以下、全共)を控えていることから、全共出品候補牛になっている酪農家向けに毛刈りの方法を教えていただきました。

バリカンを初めて使う人もおりましたが、教材牛(育成牛2頭)を用い、体全体の毛刈り、背のトップラインの仕

上げ方、その際のドライヤーの使い方等、実際に体験してもらいながら勉強することができました。

暑い中での開催となりましたが、多くの方に参加いただき、無事に開催することができました。今回学んだことを自分の牛で実践してもらい、全共に向けて、頑張ってもらいたいと思います。

このような研修会が、酪農後継者や学生にとって、酪農に興味をもってもらうきっかけの場となればと考えております。今後も、多くの方が参加できるような研修会を企画していきますので、ぜひご参加ください。



福島県乳牛改良推進協議会
会長 岩谷金良



講師 渡辺雄大氏



毛刈り講習



第38回みつばち慰霊祭

福島県養蜂協会

第38回みつばち慰霊祭が8月4日、県内養蜂協会会員、関係者出席の下、会津若松市鶴ヶ城公園内みつばちの杜にて執り行われました。

近藤義孝会長の式辞と福島県畜産課長、会津若松市長の来賓あいさつの後、鈴木賢一郎顧問の献花、満福寺住職による読経の中しめやかに出席者が焼香をしました。

みつばちの杜公園は、会員多年の念願であったみつばちの碑建設に伴い、会津若松市のご厚意により昭和63年に造成されました。

みつばちの杜には、栃・アカシアなど約20種類の蜜源

樹植物が植樹され、現在では夏の強い日差しを遮るかのように大きく育ちました。

みつばちからの恩恵は、はちみつばかりではありません。みつばちが生産するローヤルゼリーやプロポリス、蜜蝋や花粉粒などもあります。

さらに、みつばちは花粉を運ぶ送粉者(ポリネーター)として植物の受粉を助け、受粉を必要とする農作物の生産に大きな役割を果たしています。

慰霊祭では、この無数の小さなみつばちの御霊に心からの感謝をこめ、参加者約40名が哀悼の意をささげました。



近藤会長あいさつ



みつばちの碑

御用命は

- ◎牛用・豚用・鶏用
各種ワクチン類
- ◎家畜防疫資材
- ◎家畜用医薬品
- ◎家畜用衛生資材

福島県動物薬品器材協会
事務局 株式会社アスコ内
☎(024)36312488

小田島商事株式会社
福島市鎌田字卸町十一の四
☎(024)55316678

郡山市安積町笹川字平の上一一
☎(024)94513006

日本全薬工業株式会社
福島営業所

郡山市開成六丁目三六七一一
☎(024)95414171

株式会社アグロジャパン
南東北営業部(福島)

郡山市開成六丁目三六七一一
☎(024)57713121

日新殖産株式会社
伊達市梁川町字東塩野川一五一一

☎(024)6312488

株式会社アスコ
本宮市本宮字下台18-12

『動物用医薬品は、
正しく使用し、
休業期間を
厳守しましょう』

福島の大自然とみつばちからの恵み

天然はちみつをどうぞ

福島県養蜂協会

〒960-8502

福島市南中央三丁目36番地(福島県畜産振興協会内)
TEL 024-573-0515 FAX 024-573-0565

美容と健康に
おごっこ
はちみつはいかが!



第38回福島県はちみつ品評会開催

福島県養蜂協会

第38回福島県はちみつ品評会が8月25日に福島市の福島県土地改良会館で開催され、最高賞である農林水産大臣賞に3年連続で池澤洋一氏のアカシア蜜が選ばれました。

今年は34会員から104本のはちみつが出品され、事前に糖度を測定した出品蜜を、福島県畜産課千葉主幹を審査長とする審査員7名が風味と色沢の審査を行い、トチ蜜、アカシア蜜、その他蜜の3区分から13賞が選ばれました。(別表のとおり)

はちみつ品評会は養蜂家の採蜜技術の向上とはちみつの品質向上、県養蜂の振興を図ることを目的に毎年開催しており、池澤氏の第36回から3年連続での農林水産大臣賞受賞は、会員が良質のはちみつを安定して提供できることを示す結果となりました。

池澤氏に対しては称賛の声が上がる一方、意欲をかき立てられた出品者からは、来年以降の農林水産大臣賞受賞を狙い更なる研鑽に励むとの声が出ており、今回のはちみつ品評会の結果は採蜜技術やはちみつ品質の更なる向上を目指す契機となりました。

上位入賞を果たしたはちみつは、高温などの天候に悩まされながらも色沢・風味に優れており、惜しくも入賞を逃したはちみつも高い品質を保つものが多くありました。

出品されたちみつについては購入等の問合せも多数あり、9月5日、6日の農業総合センターまつりでの販売では1日目で完売するほど好評を得ていました。

福島県養蜂協会は会員と共に、今後も「養蜂県ふくしま」を象徴する県産はちみつの生産及び魅力を発信していきます。



審査の様子



出展の様子

(敬称略)

賞 区 分	花 名	氏 名	市 町 村
農 林 水 産 大 臣 賞	アカシア	池 澤 洋 一	白 河 市
福 島 県 知 事 賞	ト チ	伊 藤 身 輔	会 津 若 松 市
福 島 県 議 会 議 長 賞	野バラ	松 岡 休 助	郡 山 市
福 島 県 議 会 議 長 賞	アカシア	鈴 木 賢 昭	磐 梯 町
日 本 養 蜂 協 会 長 賞	アカシア	後 藤 佑 亮	郡 山 市
日 本 養 蜂 協 会 長 賞	ユリノキ	三 浦 豊 一	喜 多 方 市
日 本 養 蜂 協 会 長 賞	ト チ	長 沼 久 雄	会 津 若 松 市
福 島 テ レ ビ 社 長 賞	アカシア	今 泉 清	郡 山 市
福 島 県 畜 産 振 興 協 会 長 賞	百 花	平 野 公 樹	桧 枝 岐 村
福 島 県 畜 産 振 興 協 会 長 賞	アカシア	菊 池 正 一	矢 祭 町
福 島 県 養 蜂 協 会 長 賞	桜	丹 治 章	福 島 市
福 島 県 養 蜂 協 会 長 賞	ト チ	時 任 真 由 美	三 島 町
福 島 県 養 蜂 協 会 長 賞	アカシア	押 部 大 之	会 津 若 松 市

地方競馬応援地域畜産フェア開催

福島県馬事畜産振興協議会

福島県農業総合センター（郡山市）にて9月5日（金）及び6日（土）に開催された「第18回農業総合センターまつり」に出展しました。

当協議会は、県内の消費者に対して地域の畜産について理解を深めるとともに、消費者に地方競馬の畜産振興等への貢献について周知することを目的にパネル展示を行いました。

また、先着計1,000名（5日300名、6日700名）に福島県内産の畜産物（乳製品、食肉加工品）や地方競馬・畜産普

及グッズとしてオリジナルティッシュボックスを無償配布しました。

多くの方々にご来場いただきまして、誠にありがとうございました。

福島県馬事畜産振興協議会は、今後とも地方競馬の発展と福島県の畜産振興や畜産物の消費拡大を支援してまいりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。



品質と信頼の

くみあい配合飼料

JA全農グループ

JA全農くみあい飼料株式会社

北日本事業本部

〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野一丁目12-1 いちご仙台イーストビル
TEL (022) 792-8040 (代表)

南東北支店 福島営業所

〒963-0725 郡山市田村町金屋字川久保23 JA全農福島郡山ビル2F
TEL (024) 941-0825
FAX (024) 941-0827

肉用子牛生産者補給金制度発動状況

令和7年度第1四半期（令和7年4月～6月）

（単位：円／頭）

区 分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交 雑 種
保 証 基 準 価 格	574,000	523,000	334,000	164,000	274,000
合 理 化 目 標 価 格	446,000	406,000	259,000	110,000	216,000
平 均 売 買 価 格	650,900	621,100	—	254,700	382,500
補 給 金 単 価	—	—	—	—	—

※「その他の肉専用種（日本短角種等）」については、令和2年度より算定期間を1年（4月～3月）としています。

優良和子牛生産推進緊急支援事業及び肉用牛緊急特別対策事業
（和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業）の発動状況（令和7年4月～6月分）

今期は、黒毛和種及び褐毛和種について、いずれの事業も平均価格が発動基準価格を上回ったため、奨励金の交付はありません。

令和7年4月～6月分

1 平均価格及び発動基準価格

（単位：円／頭）

品種・ブロック名	平均価格	優良和子牛生産推進緊急支援事業 【継続事業】			和子牛産地基盤強化 緊急特別対策事業 【新規事業】		
		発動基準価格			奨励金 発動	発動基準 価格	奨励金 発動
		A	B	C			
黒毛和種	北海道	717,224	610,000	590,000	580,000	610,000	—
	東北	615,485					—
	本州関東以西・四国 （兵庫県を除く）	654,798					—
	兵庫県	1,002,686					—
	九州・沖縄	653,031					—
褐毛和種	621,100	560,000	540,000	530,000	—	560,000	—
その他の肉専用種	—	360,000	340,000	—	—	360,000	—

注1：優良和子牛生産推進緊急支援事業は令和7年4月～6月販売分、和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業は令和7年4月～6月販売分及び保留分が対象となります。

注2：黒毛和種の平均価格は、肉用子牛生産者補給金制度の対象となる6ヵ月齢～12ヵ月齢の肉用子牛の指定市場における取引価格を用い、要綱別表1に定めるブロック別、四半期ごとに算出し、全国平均に対して著しく高い価格（偏差値70（平均+2標準偏差）以上）となる都府県（今回は兵庫県が該当）はブロック別平均価格の計算から除外します。

注3：褐毛和種については、全国で、四半期ごとに算出します。

注4：その他の肉専用種については、令和7年4月～令和8年3月までの取引価格を用いて全国の年平均価格を算出します。

注5：平均価格及び発動基準価格は、消費税込みです。

肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン制度） 発動状況

(単位：円)

販売月		肉専用種（東北ブロック福島県）	交雑種（全国）	乳用種（全国）
令和7年4月	確定単価	267.3	0.0	21,422.7
	概算払い単価	0.0	0.0	14,475.8
	精算払い単価	267.3	0.0	6,946.9
令和7年5月	確定単価	18,445.5	0.0	29,549.7
	概算払い単価	11,287.1	0.0	22,460.6
	精算払い単価	7,158.4	0.0	7,089.1
令和7年6月	確定単価	56,175.3	6,866.1	27,264.6
令和7年7月	暫定単価	0.0	0.0	41,716.8
	概算払い単価	0.0	0.0	34,716.8
	精算払い単価	0.0	0.0	7,000.0

※生産者負担金の猶予対象牛（コロナ対策）については支払い交付単価の3/4の支払となります。

※R4. 7月販売分より概算払単価は、標準的生産費と標準的販売価格との差額に100分の90を乗じた額から7,000円を控除した額となります。

きりゅうさい
今年も櫛隆祭にマザーズ食堂を出店します！

～マザーズクラブからのお知らせ～

令和7年10月26日(日) 10時より、福島県農業総合センター農業短期大学校(矢吹町一本木446-1)において、第37回櫛隆祭(きりゅうさい)が開催されます。

学生が主体となって執り行う毎年大盛況の学園祭です。秋の味覚も十分に堪能できる収穫祭ですので、ぜひ足を運んでください。

マザーズクラブでも農業短期大学校産の美味しいお米を使用して、カレーライス、ハヤシライス、牛肉ゴロ煮丼を提供します。その他、シチューなどのレトルト商品の販売も行います。昨年は初出店でしたが、カレーライス、ゴロ煮丼が大好評で、完売するほどの人気でした。

今年も、皆さんの胃袋をガッチリつかみますので、櫛隆祭にお立ち寄り際には、ぜひマザーズ食堂のお昼ご飯で美味しいひと時をお楽しみください。スタッフ一同お待ちしております。



畜産物を生産するためのコストが上昇しています。皆様に国産の畜産物を食べていただくことが生産者の応援に繋がります。

公益社団法人
中央畜産会
公益社団法人
福島県畜産振興協会

全国の畜産会組織は地方競馬の売上の一部を活用して、日本の畜産振興に取り組んでいます。

家畜取引状況報告

令和7年7～8月 和牛子牛市場成績 (県家畜市場)

JA全農福島県本部

(税込)

開催月	性別	頭数 (頭)	取引価格 (円)			平均体重 (kg)	平均単価 (円/kg)	平均日齢 (日)	販売先	
			最高	最低	平均				県内	県外
7	雌	301	943,800	343,200	572,309	304	1,885	294	135	164
	雄									
	去勢	398	1,070,300	352,000	703,867	332	2,121	289	213	185
	計	699	1,070,300	343,200	647,431	320	2,025	291	348	349
8	雌	274	1,105,500	348,700	591,013	294	2,010	291	155	119
	雄	1	348,700	348,700	348,700	392	890	298		1
	去勢	333	958,100	452,100	708,786	322	2,200	284	197	136
	計	608	1,105,500	348,700	655,119	310	2,116	287	352	256

令和7年7～8月 乳子牛市場成績 (県家畜市場)

福島県酪農業協同組合

(税込)

開催月	種別	頭数 (頭)	取引価格 (円)		
			最高	最低	平均
7月 第357回	ホル雄	8	217,800	41,800	182,463
	乳用種雄	1	1,100	1,100	1,100
	F1雌	36	354,200	232,100	288,964
	F1雄	38	368,500	258,500	328,176
	和牛雌	14	486,200	291,500	418,471
	和牛雄	15	682,000	421,300	523,453
	計・平均	112	682,000	1,100	339,684
8月 第358回	ホル雄	17	100,100	1,100	58,624
	ホルフリー	1	1,100	1,100	1,100
	F1雌	40	287,100	74,800	205,645
	F1雄	43	286,000	128,700	219,079
	和牛雌	20	523,600	267,300	434,060
	和牛雄	31	727,100	377,300	552,768
	計・平均	152	727,100	1,100	292,506

令和7年7～8月 乳子牛市場成績 (県家畜市場)

JA全農福島県本部

(税込)

開催月	資格	頭数 (頭)	取引価格 (円)			平均単価 (円/kg)	平均体重 (kg)
			最高	最低	平均		
7	乳登						
	妊娠牛						
	ET和雌	4	441,100	271,700	372,075	3,639	102
	ET和雄	1	625,900	625,900	625,900	6,322	99
	乳雌牛						
	乳雄牛	12	163,900	97,900	120,450	1,492	81
	乳去勢子						
	F1雌(育成)						
	F1去(育成)						
	F1雌(スモール)	23	312,400	111,100	238,030	3,214	74
	F1雄(スモール)	22	308,000	130,900	267,450	3,669	73
	計・平均	62	625,900	97,900	240,616	3,119	77
8	乳登						
	妊娠牛						
	ET和雌	2	470,800	429,000	449,900	4,186	108
	ET和雄	3	651,200	486,200	576,034	4,721	122
	乳雌牛						
	乳雄牛	12	93,500	1,100	63,709	866	74
	乳去勢子						
	F1雌(育成)						
	F1去(育成)						
	F1雌(スモール)	32	314,600	146,300	237,909	3,280	73
	F1雄(スモール)	28	275,000	196,900	240,940	3,143	77
	計・平均	77	651,200	1,100	230,542	2,992	77

牛も安心 地球も安心

福島県推奨のたね

県奨励品種優良牧草・飼料作物種子
福島県畜産振興協会
 〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地
 Tel 024-573-0515
 Fax 024-573-0565



地方競馬 場外発売日程 (大井競馬専用場外) TEL.024-554-0040

10月	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	曜	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
ニュートラック福島		園田	船橋				水沢			笠松				盛岡	園田	笠松					盛岡												
						JRA	JRA					JRA	JRA	JRA				JRA	JRA					JRA	JRA								

11月	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
ニュートラック福島			園田	盛岡				笠松					盛岡	園田	笠松						盛岡											
		JRA	JRA							JRA	JRA					JRA	JRA							JRA	JRA	JRA					JRA	JRA

※ 発売日程は、変更になることがあります。

地方競馬の収益金は、畜産振興及び地方財政の改善に活用されています。

JRAはJ-PLACE発売日

NAR 地方競馬全国協会